

安全センター

[発行]

尼崎労働者安全衛生センター

[連絡先]

〒660-0802

尼崎市長洲中通 1-7-6

TEL・FAX 06-4950-6653



明日への伝言
アスベスト・シックからノアスベスト社会へ
あやまれ・つくなえ アスベスト
患者と家族の会 尼崎支部
尼崎労働者安全衛生センター

1,890円(当センター割引あり)



久しぶりに インフルの 対応で交流しました

二月二十八日の定例交流会（於事務所）のテーマは、「職場での感染症対策」でした。

職場にもありますが、職場内での手洗いの励行やアルコール消毒、マスクの配布・着用、トイレの消毒等は、企業の労働者への安全配慮義務に基づくものです。また、最近では海外への出張・派遣時の必要な予防接種も感染症対策として強く推奨されています。

厚労省からは「職場環境…十分な換気、温度・湿度管理」「体調が悪いときには無理をしない、す

ぐ休み・休ませる文化」などのチラシが配布されていますが、労働組合のない職場などでの実際はどうなのでしょう。

また、今年には感染が急増しており、あべのハルカス近鉄本店では労働者二五人と客の方にも感染が出ています。

トイレの出入り口など

見直しを

交流会ではインフルエンザが話の中心になりました。安全衛生委員会出席の産業医から講話を受けているケースも紹介されたし、費用助成のうえ工場へ医師が来訪して直接予防接種をする事例等報告されましたが、意外と受けていない人も多いようです。型がちがったら効かん、副作用が出たことがある、今までなかったことがない、腕の下部にされて痛い等理由は様々です。

インフルエンザで休んだ場合には、一〇年近く前の新型インフルの時の交流会では公休として賃金を払っているという報告もいくつかありましたが、今回は年次有給

休暇（ためている分も含めて）で処理しているが圧倒的でした。別に病欠で休むこともできるけど査定に響いてくるから…という本音も。家族の発症による休みは家族介護休暇で処理されているようです。七〇〇名くらいの工場で一月中には三二名罹患、でも仕事に支障が出るほどではなかった。トイレの出入り口の扉や手洗いの水道栓をすべて手に触れないように自動化することを要求している職場もありました。

自分の頭で予防を考える

最後にトピックス。ある労組からの報告では抗菌・抗臭剤として「ウイレスウオーター」という地元メーカーの商品を大量に使用・販売しているとのこと。効果の確認はまた交流会で。

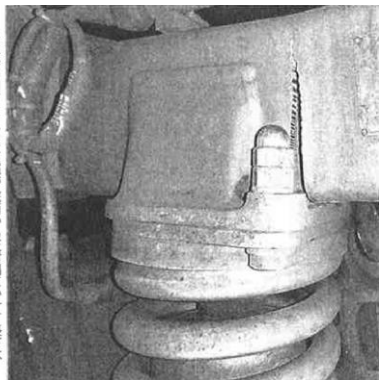
次に、人前で咳をするときは、口を手で覆うのではなく肘で覆いなさいと。手はあちこちに接触する機会が多く予防にならない。（とテレビ番組で）

ついでにもう一つ。トイレの手洗いは、おしっこした後ではなく

先にすべきと。（男の場合）おちんちんはきれいに洗われており、しかも外気に触れないように仕舞いこまれている。清潔だ。これを汚れた手で持ち出すのだから先に手を洗うのが当たり前。それでか、この頃おしっこ後に手を洗わない人が増えた？

平成兵庫県の重大インシデント

天皇の交替で時代を区切るというのも日本独特ではあるが、どのマスコミも平成の三一年を特集している。クボタショックなどは別にして、兵庫県民として忘れられない未然事故は、昨年十二月一日、博多発東京行きの新幹線のぞみ三四号が名古屋駅で運行ストップした事態ではないか。



毎日新聞 2017. 12. 20

川重はなぜ出荷し、

JR西はなぜ走らせたのか

乗務員は博多出発直後から車内の異臭・異音に気付いていたのに、運行を続けたのである。調べるとこの列車を載せている台車枠に底面一六センチ、両側面に約一四センチのコの字型の亀裂が見つかった。

た。ちぎれていたら大惨事となり、それで新幹線初の重大インシデントに指定された。JR西日本はなぜ、この列車を博多から動かしてしまったのか。

二〇〇七年から二〇一〇年に作られたというこの台車には両側に側梁バグが付いていて車体を支える。この側バリの強度維持の範囲を超えた削り込みがあつて（標準七ミリを四・七ミリまで）、しかもそれで生じた寸法不足を埋めるための肉盛溶接にも不具合があつたと報じられている。このN七〇〇系の製造責任は川崎重工工業兵庫工場にある。川重は設計から外注先の現場の方へ許容値の範囲が伝わっていないかつと言った。だから外注先が余分に削り込んでしまったと言った。

二〇〇七年から二〇一〇年に出荷された二二台の台車に超音波検査で傷が見つかり、また基準の厚さに満たなかった九〇台も含めて台車の交換をしたということである。製品の出荷時には川崎重工は、どんな検査をしていたのか？

私たちはどう生きるか

「職場はじわじわとゆとりが無くなってきている。でも、組合から時短の要求はしていない。」「残業でなかなか組合や安全センターの集会に出られない。総労働時間はずっと年二〇〇〇時間超えている。」

「うちの息子と娘は今でもまだ非正社員。おれは何とか生きのびてるけど子供はホンマかわいそう。格差社会そのもののや。」

「昔の労働組合は大きな工場と同じ時間に似たような仕事してた労働者の集まりや。まとまりやすい。」「チェーン店の少人数の店舗がいくつもあつて、労働者がまとまるといのは大変や。」「組合の執行委員も減ってるし、しかも昔みたいに職場の中を自由に動かれへん。」

「一人一人が何考えてるのか、みんな自分の事だけかもしれない。」

「EUの年休は三〇日、年間も一六〇〇時間と聞いた。日本は年休一〇日も取ってないやろ。それで年間二一〇〇時間働かされて、これで公平な国際競争になるんか。」

「大きな労働組合の専従幹部は

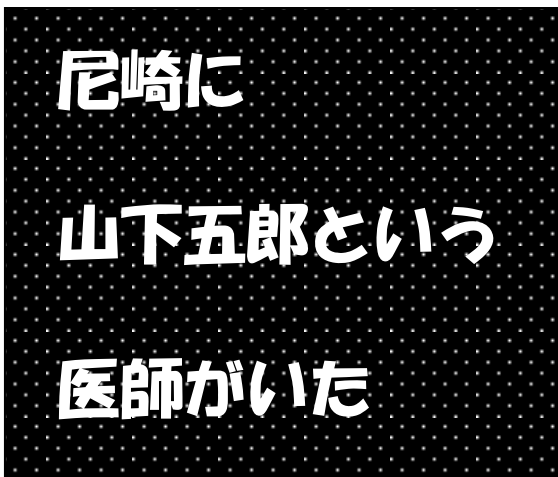


九時〜五時で給料も多いとか。誰がついてくる？逢うたこともないらしいわ。」「誰かに助けてもらいたいとは思わん。自分らで変えていく気はある。今の組合を当てにせんと、直接信用できるなかと動く。」

「人を出し抜いてまで自分だけ裕福になりたいとは思わんのや。それがやっぱ労働者やろ。」「理屈のたつ頭のええ奴でもホンマ頭でっかちなだけなのがおる。それで、結構ええ家で生活しとる。」「頭やないんや。地べたに足つけない。何ちゅうても衣・食・住と仕事やろ。」

若い労働者も年配の労働者も今は迷っています。およそ恥を知らない日本の大臣や高級官僚とちがつて、優しい労働者はみんな悩んでいる。職場のパワハラ・セクハラや人間関係、転職の不安、労働条件の変化、メンタル不調、家族

内の問題、借金の返済、そして何より自分自身の生き方について。広範囲な相談窓口が必要です。そして、昨年思わぬ本（漫画）が大ベストセラーになりました。その本は、『君たちはどう生きるか』（吉野源三郎）―本屋に行けばあるはずです。（電子図書もぜひ読んでみてください。）



尼崎の安全センターに参加する労働組合も少しずつ減って、ずいぶん寂しくなった。そんな時事務所まで顔を上げると写真の山下五郎先生が笑っている。“気楽やなあ” “そう言うなよ、がんばってな” ―そんな感じか。

彼が亡くなったのは二〇〇三年三月一四日。まだ阪神・淡路大震災も来ていない。『労働者住民医療』（二〇〇三・三）に五郎ちゃんの人だつた大井武正先生が追悼文を書いている。すずしろ医療

生協を出発させようとしていた大井先生（二〇〇〇年物故）と病院に見舞ったことも二、三度あった。以下、追悼文を紹介する。（抜粋）

みんなと飾らない付き合ってた

「永い間労住医連の幹事をしてくださっていた山下五郎君が永眠された。二年半余り前、腎臓から脊椎に多発転移した癌が見出され、これとの壮絶な闘病生活が続いてきた結果である。享年六二歳とまだまだ活躍が期待される年齢であった。」

私にとっては学生時代に始まり担ったインターン闘争・青医連運動が、彼と知り合いになれたきっかけである。しかし、読者の多くにとってもそうであるように私にとっても『阪神医療生協の山下先生』という印象が最も強い。三二歳の時から二三年間、阪神医療生協の草創期からその医療活動の主軸を担って活動され、同生協の今日を築く柱石として大きく貢献された。

人々に対する深い愛情に裏打ちされた洞察力と共感する力、率直で温かく飾らない人柄、真実に迫るための努力を惜しまぬ勉強などが、多数の「山下五郎ファン」を生み出した。

また同生協を足場にした彼の業績として、東亜バルブ、富士レジ

ン、日通などの尼崎の工場・職場の産業医としての活動がある。…」

まだまだ山下医師と活動を共にした谷村梓さんや藤井新造さんが元氣である。しかしもはや現役の労働組合員の中で、労働者を大好きだった山下五郎医師を知る人がいるだろうか？阪神医療生協の職員の中に、山下先生と共に仕事をした職員が何人いるだろうか？

私は彼と毎日顔を合わせているが、尼崎のみんなにも忘れてほしくないと思っている。（飯田）



消費者庁から安全の呼びかけ。二〇一六年浴槽で死んだ六五才以上が四八二一人に上った。どうやって防ぐか。浴室や脱衣所を温める等―あなたが職場の安全担当ならこの対策ぐらい考えんと。

警察庁によると交通事故死は昨年三五三二人で過去最少。これを人口一〇万人当たり死者でみると、日本のデンマーク”富山は五人以上で東京は一人。東京に比べ！

労基署によると、はしごから落ちて死傷・死亡年平均四五三五人、トラックから転落は四四七一人。地上二mの高所作業で安全帯もヘルメもなし。職場の安全担当の責任は重大。